

国立遺伝学研究所 ABS 学術対策チーム
～国際ワークショップ開催のご案内～

この度、ドイツ微生物細胞培養コレクション DSMZ 副所長 Amber Hartman Scholz, Ph.D. をお招きし、2020 年度生物遺伝資源 国際ワークショップ「カルチャーコレクションとバイオリソース機関の名古屋議定書対応」を、2020 年 12 月 9 日(水)午前 10 時から同時通訳ありで Web 開催する運びとなりました。

本会の詳細につきましては、下記をご覧ください。

記

- 【 会名 】 2020 年度生物遺伝資源 国際ワークショップ
「カルチャーコレクションとバイオリソース機関の名古屋議定書対応」
- 【 演題 】 ・ex situ コレクションにおける名古屋議定書/ABS 対応の課題 (仮)
・コレクションにおける名古屋議定書対応:ドイツの微生物コレクション
DSMZ の例(仮)
- 【 講演者 】 ・石田 孝英 氏(国立研究開発法人 国立環境研究所 高度技能専門員)
生態学分野で学位取得後、スウェーデンでのポスドクなどを経て、
製品評価技術基盤機構(NITE)で微生物コレクションと ABS に従事。
現在は国立環境研究所で ABS 対応を担当。
・Amber Hartman Scholz, Ph.D.(ドイツ微生物細胞培養コレクション DSM
副所長)
DSMZ が初の EU 登録コレクションとして認定されたことにチームリーダー
として貢献。アメリカ科学技術政策局等での勤務から、科学政策において
幅広い経験を持つ。ジョンズ・ホプキンス大学において、生物学の博士号
を取得。
- 【 日 時 】 2020 年 12 月 9 日(水)10:00～12:00 予定(接続開始 9:00)
* 9:50 迄にご参加をお願いします。

【配信方法】 ウェビナー(ZOOM)

【視聴方法】 参加登録後に届く、登録完了メール等をご覧ください。

【事前質問】 参加登録時に、本会に関する質問をお寄せ頂く「質問とコメント」欄を設けております。
ご協力をお願いいたします。

【資料入手方法】 12月4日(金)午前11時に、ご登録のメールアドレス宛に、資料ダウンロード方法等をご連絡します。

【言語】 英語（同時通訳あり）

【登録方法】 参加無料ですが、参加には事前申し込みが必要になります。

http://nig-chizai.sakura.ne.jp/abs_tft/2020/11/06/international_bioresource_workshop2020/

よりお申し込みください。

【登録期限】 2020年12月3日(木)午後5時まで。

申込期限前に受付を締切る場合があります。ご了承下さい。

以上